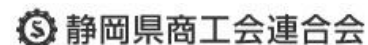


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 4 年 12 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 4 年 12 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 4 年 12 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【新型コロナ感染者数が急増する中、社会経済活動は正常化に向かっており、3期連続で全体の業況は改善した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-21.8（前月-32.8、前年同月-24.8）で、前月比 11.0pt 好転した。新型コロナ新規感染者数の急増や食品等の価格上昇が続く中で、社会経済活動は正常化に向かっており、多くの業種で業況が改善されている。

【製造業】

業況は-15.7（前月-23.5、前年同月-9.8）と前月に比べ 7.8pt 好転した。原材料等の仕入価格が上昇するものの、新たな需要獲得や他分野進出等を図る事業者があり、受注・売上の回復に繋がっている。

【建設業】

業況は-29.4（前月-47.0、前年同月-41.2）と前月に比べ 17.6pt 好転した。土木関連では公共工事等が大幅に増加している一方で、住宅工事では建築資材の一部に不足や値上げ等が続いている。

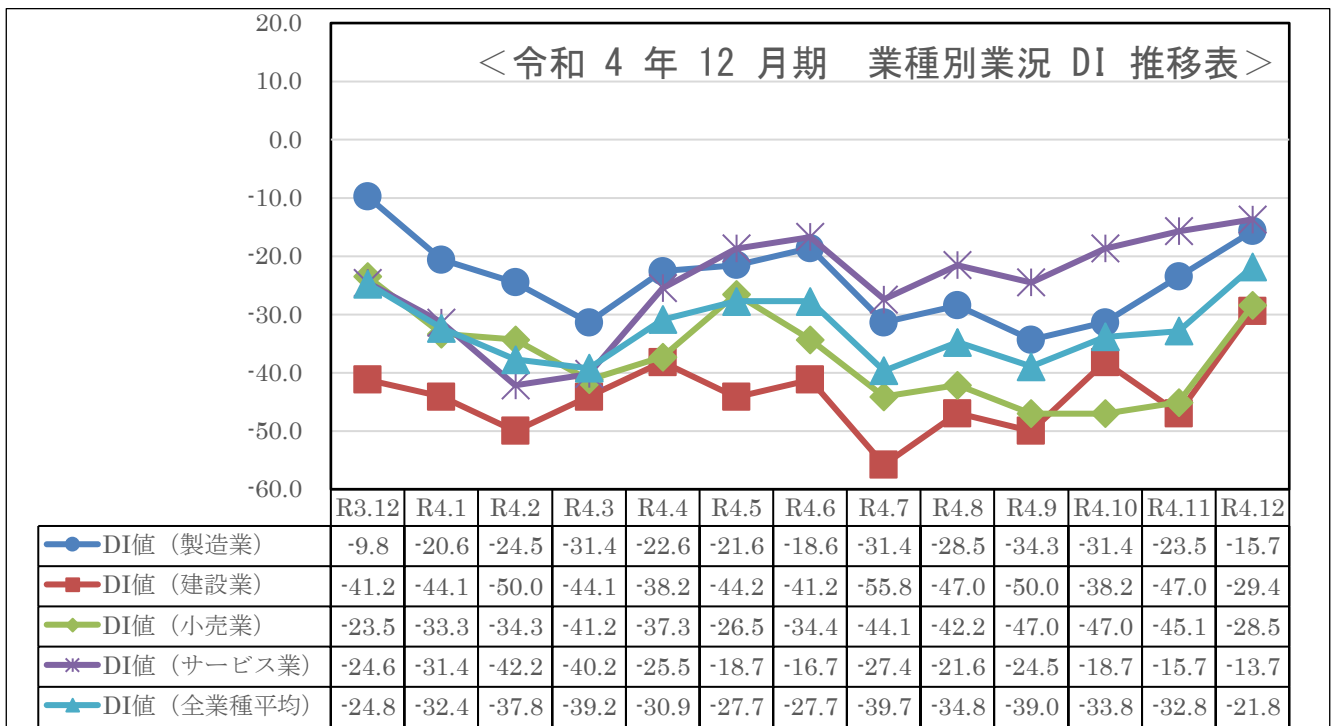
【小売業】

業況は-28.5（前月-45.1、前年同月-23.5）と前月比 16.6pt 好転した。各種小売業で業況が改善されるものの、仕入価格の上昇や、値上げによる今後の消費動向等を注視する必要がある。

【サービス業】

業況は-13.7（前月-15.7、前年同月-24.6）と前月に比べ 2.0pt 好転した。旅館業では、年末年始にかけて予約が埋まり業況が好転している。洗濯業では、燃料価格高騰が不安要因であり、今後の影響が懸念されている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・菓子製造業では、全国旅行支援により土産購入等が増加し、コロナ禍の影響があった昨年と比較すると業況が改善傾向にある。（伊豆）
- ・部品製造等の専門性が高い分野では、コロナ禍で新たな需要を獲得し、受注が回復している事業者がある。（富士駿東）
- ・食料品では、年末販売用に使用する魚介類の仕入価格が高騰している。（中部）
- ・円安の影響により、2輪や船外機に関連する部品製造業で売上が増加した。（中東遠）
- ・自動車関連では、今後を見越し他分野へ進出する事業者が出始めている。（西遠）

【建設業】

- ・土木関連では、公共工事が大幅に増加している。（伊豆）
- ・材料費の値上げや不足の影響が出ており、工期が伸びている。（富士駿東）
- ・建築資材の高騰により住宅の販売価格が上昇しており、契約に至らない商談が増加している。（中部）
- ・調達に苦慮していたトイレ等の設備は、徐々に仕入ができるようになってきている。（中東遠）
- ・インボイス制度に登録し課税事業者になると赤字となり、登録するためには価格の見直しが必要な事業者もある。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

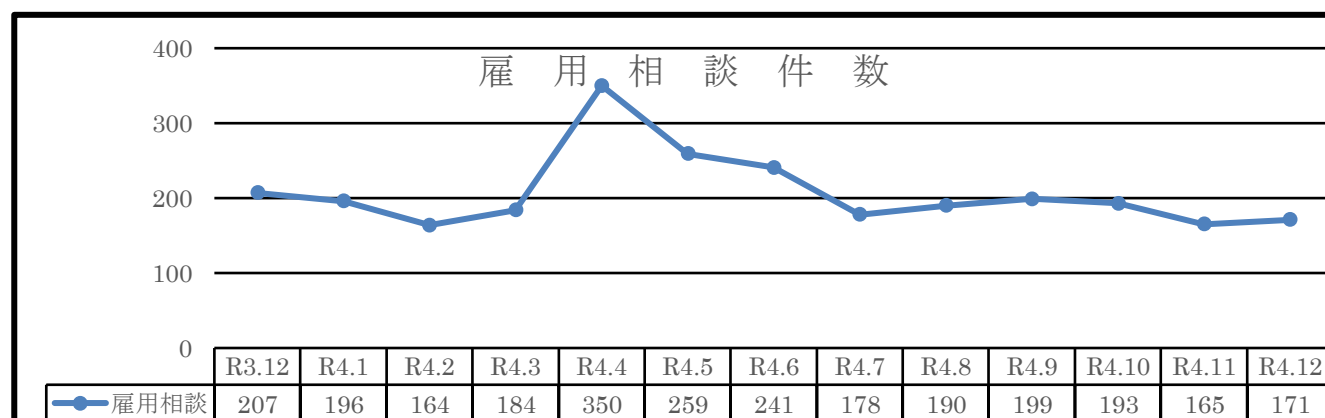
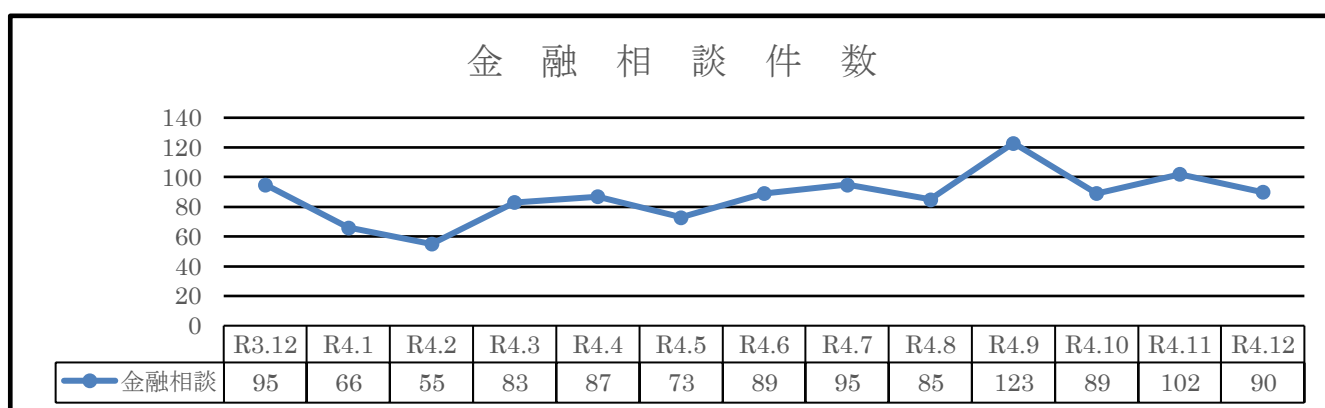
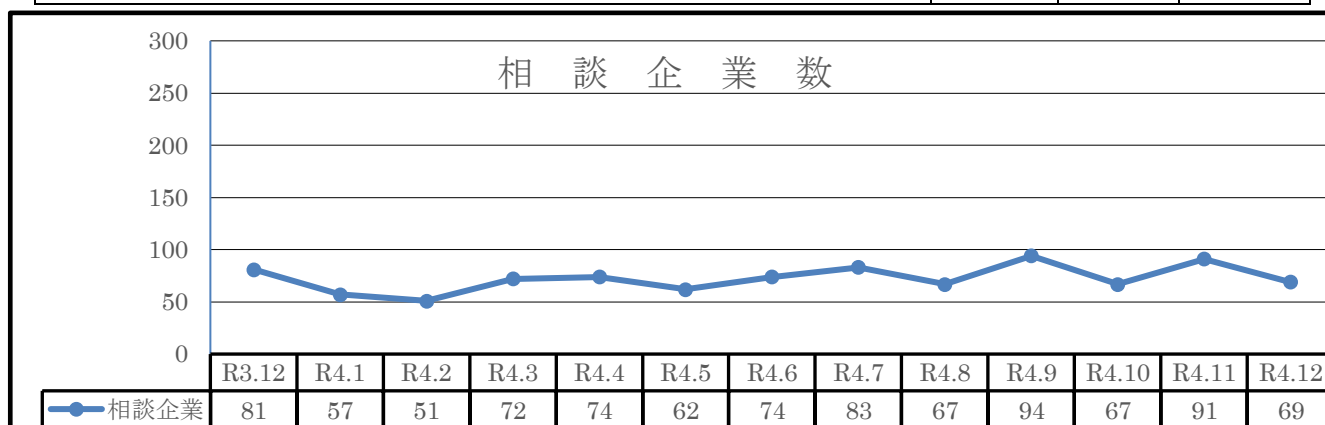
- ・衣料品では、女性向け衣類に動きが出てきた感触があり、今後に期待している。（伊豆）
- ・全体的に仕入価格の上昇が続いている。（富士駿東）
- ・食料品では、値上げにより必要最低限の消費となっている印象である。（中部）
- ・家電小売では、半導体不足の影響により入手困難な商品もある。（中東遠）
- ・食料品では、値上げによる顧客離れは生じていないが、今後も顧客の反応等を注視する必要がある。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・旅館業では、年末年始にかけて満室の状況が続き売上が増加し、価格転嫁も含め客単価も増加している。（伊豆）
- ・洗濯業では、燃料価格高騰が不安要因である。（富士駿東）
- ・観光関連では、コロナ禍の影響もあるが、全国旅行支援により需要が高まった。（中部）
- ・理美容業では、年末年始を迎える中、前月と比較し利用者が増加した。（中東遠）
- ・旅館業において、年末年始の予約はほぼ埋まっている状況である。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和4年12月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	69	91	-22
【金融相談件数】	90	102	-12
新規融資(借換えを除く)	53	63	-10
既存債務の借換え	35	33	2
借入れ条件変更	1	0	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	1	6	-5
【雇用相談件数】	171	165	6



【金融相談】

金融相談件数は 90 件と前月(102 件)に比べ 12 件減少した。前月に続き、据置期間終了に伴う借り換え等に関する相談が増加している。

<経営指導員コメント>

- ・資金需要が高まる年末であるが、借入相談は少なかった。(伊豆)
- ・飲食店を中心に現状では返済原資を捻出できない状況の事業者が多い。(富士駿東)
- ・新型コロナ特別貸付の返済据置期間が終了する事業者が増えており、今後の対応方法等に関する相談が増加している。(中部)
- ・設備資金について、重機購入や機械設備修繕を伴う相談があった。(中東遠)
- ・全体として資金需要は落ち着いているが、コロナ融資等の返済が始まった事業者もあり、資金繰りに不安を抱える事業者が増加している。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、171 件と前月(165 件)に比べ 6 件増加した。人手不足や、各種助成金等に関する相談が多くあった。

<経営指導員コメント>

- ・人手不足により、事業拡大できない等の相談が多い。(伊豆)
- ・雇用調整助成金の特例措置や経過措置、特定(産業別)最低賃金の改正、業務改善助成金等について情報案内を行った。(富士駿東)
- ・従業員の確保難が続いている。(中部)
- ・キャリアアップ助成金や業務改善助成金の相談があった。(中東遠)
- ・働き方改革に関する知識不足や、就業規則が未整備の事業者が多い。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・12/11(日)に「第37回河津寄って軽トラ市とテント市」を開催し、新型コロナの制限緩和で約1,300人の来場者があり盛況であった。(河津町)
- ・「第3回おやまっちスタンプまつり」を2月に実施予定であり準備を進めている。(小山町)
- ・12/3(土)に地元小学校と共催で「第20回街道カーニバル」を開催した。(大井川)
- ・1/31(火)まで菊川市プレミアム付商品券「スマイルチケット2022」を実施している。(菊川市)
- ・1/31(火)まで掛川市プレミアム付商品券「e-じゃんかけがわ応援券」事業を実施している。(掛川みなみ)
- ・今年の牡蠣は業況が良く、生産者は利益を確保できている模様である。(浜名)
- ・12/3(土)～18(日)の16日間、「2022新居町 歳末謝恩セール」を開催した。(新居町)